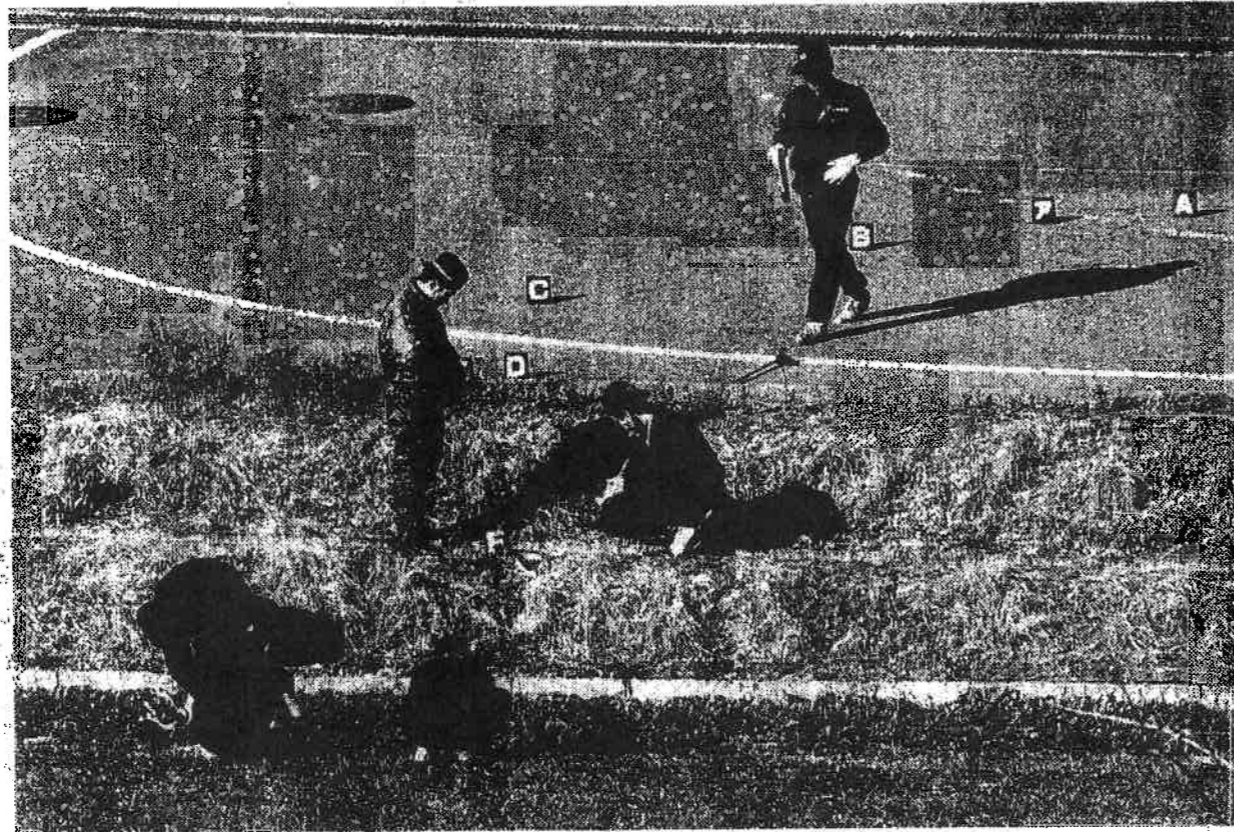


# 特養施設長刺殺される

広島県大朝



郷田さんの遺体発見現場を調べる広島県警の捜査員  
(9日午前11時45分、広島県大朝町大朝)

## 勤務先近くの水田

### 車内に顔見知りの犯行か 血痕 顔見知りの犯行か



郷田 和昭さん

九日午前八時ごろ、広島県山県郡大朝町の町道沿いの田んぼの溝で、近くの特別養護老人ホーム「やすらぎ」施設長の郷田和昭さん(69)同町宮迫が血を流して倒れているのを通り掛かった人が見つけ、可部署大朝駐在所に通報した。郷田さんは胸や腹などを刃物のようなもので数カ所刺されて死亡しており、広島県警は殺人事件とみて可部署に捜査本部を設置し、捜査している。

調べでは、刺し傷のほか、現金数万円入りの財布を殴打された跡もあった。は身につけた状態で残っていた。

現場から約百メートル離れた町道に、郷田さんが乗っていたワゴン型乗用車が脱輪して放置され、運転席やハンドルに血痕が付着していた。車から遺体発見現場までの路上にも血痕が点々と落ちていた。

車内でトラブルになった可能性が高いことから、捜査本部は、郷田さんを知る人物の犯行との見方を強め、交友関係などを調べている。

関係者によると、郷田さんは八日午後五時ごろ、車で遺体発見現場から約二百メートル離れたホームを出ていた。捜査本部は、遺体の状態から、八日夕方から深夜にかけて殺害されたとみている。十日に遺体を司法解剖し、死因を調べる。郷田さんは一九九六年、



町内の農協から転職し、社会福祉法人山県東中部福祉会が運営する「やすらぎ」の施設長を務めていた。現場は、浜田自動車道大朝インターの北西約二キロで、田畑の中に民家がまばらにある農村地帯。